



私の心に届いた愛と希望のコンサート

二〇二四年三月十一日、石巻市渡波町はピーワ
ン教会にて震災から十三年目となる「東日本大震
災追悼記念会 愛と希望のコンサート2024」
が開催されました。開催にあたっては主イエスキ
リストによる愛と慰めを届けるために、準備委員
会と有志スタッフ。出演してくださったアーティ
ストの皆様（ゴスペル亭パウロ、当重茜、横山大
輔・和子、カイラニ・デイ、救世軍ジャパン・スタッ
フ・バンド）、そしてコンサート開催を覚えてく
ださるおひとりおひとりの祈りと励ましによっ
て、このコンサートが実現しました。被災され
た方々にも愛と慰めをお届けすることができま
した。またYouTubeにもコンサート動画がアップさ
れました。これによって励ましを受ける人が起
されることも祈ります。（リンクは文章最後に掲
載しております。）ここで私の震災経験をお聞き
いただけますでしょうか。

巨大地震は多く人の心の内にも恐怖の激震を与
えたことを、当時仙台市にいた私も鮮明に覚えて
います。私は震災が起きて二日目の夜に東松島市
にある学校避難所に同教団の牧師を探すために父
と向かいましたが、道中は悲惨なものでした。道
路は波打っていて、また段差があり、家の外壁が
剥がれ落ちたものが道路脇に散乱している状況で

した。震度四程度の地震は頻繁に発生していたの
で運転中にもその揺れが分かりました。そのとき
慌てず路肩に車を停めますが、私の心は動悸で落
ち着きがありませんでした。季節外れの牡丹雪が
降っている中、やっとの思いで避難所付近まで到
着するわけですが、暗闇から見える景色が非日常
でありました。海から遠いはずの陸地が海水に満
たされていたこと、漁港にあるはずの漁船も畑
だったはずの場所に打ち上げられていること。こ
れにより道路のあちこちが寸断されているので何
度も迂回して目的地を目指すわけですが、いよい
よ車の後輪がぬかるみに嵌ってしまいました。
「ああ。怖いな。どうしよう。」と狼狽えるばか
りの一八歳でしたが、父はすぐさま車を四輪駆動
に切り替えてゆっくりとタイヤを前進させて：無
事に脱出しました。そして再び三〇キロ程度のス
ピードで進んでいると、ようやく小学校避難所に
到着しました。

車から降りても見える景色は真っ暗でした。ラ
イトで先を照らしながら進むと昇降口？あたりに
テントや焚き火、小型の発電機で照明を焚いて、
そこだけが明るい場所でした。人はいても会話は
少なく、沈黙で包まれた様子でした。父が近くの
人に「人を探しています。避難している場所はど
ですか。」（記憶曖昧）と聞いて、小学校の三階
に避難所スペースが設けられていることを教えて
くださいました。ライトを照らしながら校舎を登

るのですが、いち早く気になったことは臭いで
す。不謹慎であると重々理解の上でお話ししま
すが、日常で発生する臭いとはかけ離れていま
した（汚物・海水・生活臭・オイル等）。これにより
私は集中できなくなりました。三階に到着すると
各教室に避難している人がいましたが、真っ暗な
ので誰がいるのか全く分かりません。ライトの明
かりを絞って探しましたがそこに牧師の姿はあり
ませんでした。教室を覗き込んだ時に聞こえた女
性の泣き声は今でも心に残っていて心臓が苦し
くなるような思いになります。

その日は牧師を見つけることができなかつた
め帰路につきました。二時間以上かけて帰宅した
時、私の着ていた服から臭いがして、私の心には
トラウマが残りました。勇気は湧かず、しばらく
私が被災地に行くことはありませんでした。（こ
こに書ききれない出来事があります。）

私の体験の一つを書かせていただきましたが、
今はこのトラウマを解消しています。それは神様
が、私を励まして癒してくださるクリスチャンを
送ってくださいましたからです。ありがとうございます。

私にとつての愛と希望のコンサートは、感謝と
癒しの節目です。この節目が続いて、被災され
た方に喜びと希望の連鎖が生まれることを祈りま
す。

事務局スタッフ 中澤義道

YouTube

愛と希望の
コンサート2024



二か月に一度、宮城県登米市にある教会にて昼食を兼ねた会議が開催されます。当初は南三陸町にて活動しているクリスチャンの集まりで、「ひとりの人をみんなで支え、天国へ」というスローガンを掲げて意見の分かち合いをしています。現在では、宮城宣教ネットワーク・「グループ」と東北ヘルプが参加し、気仙沼市、登米市、石巻市、南三陸町等の地域活動の情報共有し「地方ならではの宣教・教会」をテーマに活動報告を行っています。

震災発生から十年以上が経過する中、南三陸町で活動しているクリスチャン、団体は四つです。二つの団体は韓国系の教会で伝道を主軸とした活動。残りの二つは仙台市に拠点をもち通いつつ社会貢献を主軸とした活動を続けています。ここで肝心なことは「理解と協力」です。残念ながらそこが苦慮している状況です。互いの取組に「壁」を感じたときこそ「協働と相理解」が発生するのだと考えます。そこまでこのコミュニティは継続していくつもりです。

今後の活動
五月末に、南三陸町社会福祉協議会「結の里」と南三陸町旭ヶ丘行政地区でクラシックコンサートを開催します。また、地域サロンやコミュニティ支援の活動も実施予定です。本吉区にある障害児施設で、母親のための体をほぐす支援も提供します。さらに七月には子ども支援の一環として夏祭りや花火の支援を行う予定です。

中澤 竜生

- 実践宣証会議
- ジェーサンフォニーによる音楽イベント
- 旭ヶ丘地区夏祭り支援
- 被災経験された方を覚えて安否訪問
- 能登地震災害支援のための代表者の集い
- キリスト全国災害ネットワーク代表世話人会
- 心のケア・スピリチュアルケアの学び
- 中澤栄子氏によるサロン活動
- 宣証啓蒙活動「心もほぐす体操」

Vine活動報告

中澤竜生氏が共に同行し、中澤栄子氏の主導で心と体の健康を考えた体操プログラムを継続して行なっています。普段の生活で凝り固まってしまった体をほぐすとともに、お茶会の時間を設けます。ここでは心のケアが提供されて、心身ともにリフレッシュする時間になっています。参加された方からは「このサロンが自分にとって大切な時間です。」と感謝と喜びの話をしてくださいます。引き続き活動を覚えてお祈りをお願いいたします。



3月25日 南三陸町志津川サービス会

↓3月23日 関上集会所



中澤 栄子

宣証／地域支援ネットワーク架け橋の働きが東日本大震災から十三年の月日が経過いたしました。この活動は皆さまと一緒に守られ、続けられています。まず皆様には架け橋のことを思い、重ねて祈り続けてくださっていることに深く感謝いたします。竜生氏を中心に主に南三陸町をメインにしたイベントコーディネート、安否訪問、未来へ残し伝える活動、キリストの香りを携えた自治会支援など多岐に渡ります。今年度もさらなる働きの拡大も検討しております。その内容は次のものです。

宣証啓蒙活動とサロン活動を融合した南三陸町の外に向けた活動を計画しています。必要とされる教会へ赴き「日本人への宣教について、伝える者の根底には宣証の備えが鍵」と題してスライドや映像を通して分かりやすくお話しします。その講座の後には栄子氏をインストラクターとした「いきいき体操サロン」で、心身の健康を一緒に向上させたいと考えています。この新しい活動を「心もほぐす体操」と名付けて皆さまと楽しく過ごすことが出来ればと考えています。

これからの活動予定に加えて先述した新しい取り組みも加えていきたいと思っております。ぜひ電話やメールなどでご相談ください。

またこの活動継続のための支援をお願いいたします。現在、運営するために重要な交通費が枯渇しています。立てられている予定に対して必要が備えられずように。覚えてお祈りの支援もお願いいたします。

宣証／地域支援ネットワーク架け橋 事務局

宣証／地域支援ネットワーク架け橋 をご支援下さる皆様へ

献金者ご芳名（敬称略、順不同）

特定非営利活動法人B.F.P.Japan、日本イエスキリスト教団京都聖徒教会、萱島キリスト教会・魚住キリスト教会、相模原・教会ネットワーク災害支援プロジェクト、キリスト聖協団八王子教会、キリスト聖協団三河島青梅教会、百合ヶ丘バプテスト教会 代表高橋道枝、キリスト聖協団練馬教会、佐藤由紀夫、金原雅子、南谷正憲、勝田美也、杉本健二、今泉確信、ホープチャペル流山、キリスト聖協団仙台宣教センター

2023年3月9日～2024年4月29日

献金収入：174,098円

前回繰越金：62,287円

特別指定献金繰越費：145,019円

車両費・ガソリン費・保険:56,000円、事務費・通信費・DM費:65,000円、啓蒙活動費:47,000円、

追悼会活動費:10,000円、傾聴費:5,000円、ネットワーク費:5,000円、雑費:7,000円、スタッフ費:0円

活動費合計：195,000円

次回活動繰越金:41,385円

特別指定献金繰越費：145,019円

※宣証“地域支援ネットワーク架け橋”の活動を家族、友人等にご紹介頂けると幸いです。

皆様の変わらぬご支援に心からお礼を申し上げます。

スタッフ一同

活動継続のために寄付をお願いします

■銀行振込

銀行名 七十七銀行 宮城町支店
口座番号 普通 5497795
名義 キリスト聖協団西仙台教会かけはし会計 中澤佳子

■郵便振替(ゆうちょ)

口座名義 地域支援ネットワーク架け橋(チイキシエンネットカケハシ)
店名 二二九店(ニニキュウ)(229)
口座の記号-番号 02290-3-141031
当座 0141031



PayPayアプリの[送る]から電話番号で送金ができます。

[09066280628]

名前の頭が[mdw***]のアカウントになります。
※メッセージに「お名前」「領収書の有無」を入力をお願いいたします。

【事務局】地域支援ネットワーク架け橋

【所在と発行元】宮城県仙台市青葉区愛子東3丁目14-22

【電話】090-6628-0628 【メール】kakehashi.net@gmail.com

【スタッフ】現地活動 中澤竜生、中澤栄子

事務局 中澤佳子、中澤義道、中澤愛美

宣証“地域支援ネットワーク架け橋”のホームページ

<https://www.kakehashi2013.com>



PayPalを利用したクレジットカードでの応援も可能です。



送金先アドレス
yoshiko.n36@gmail.com